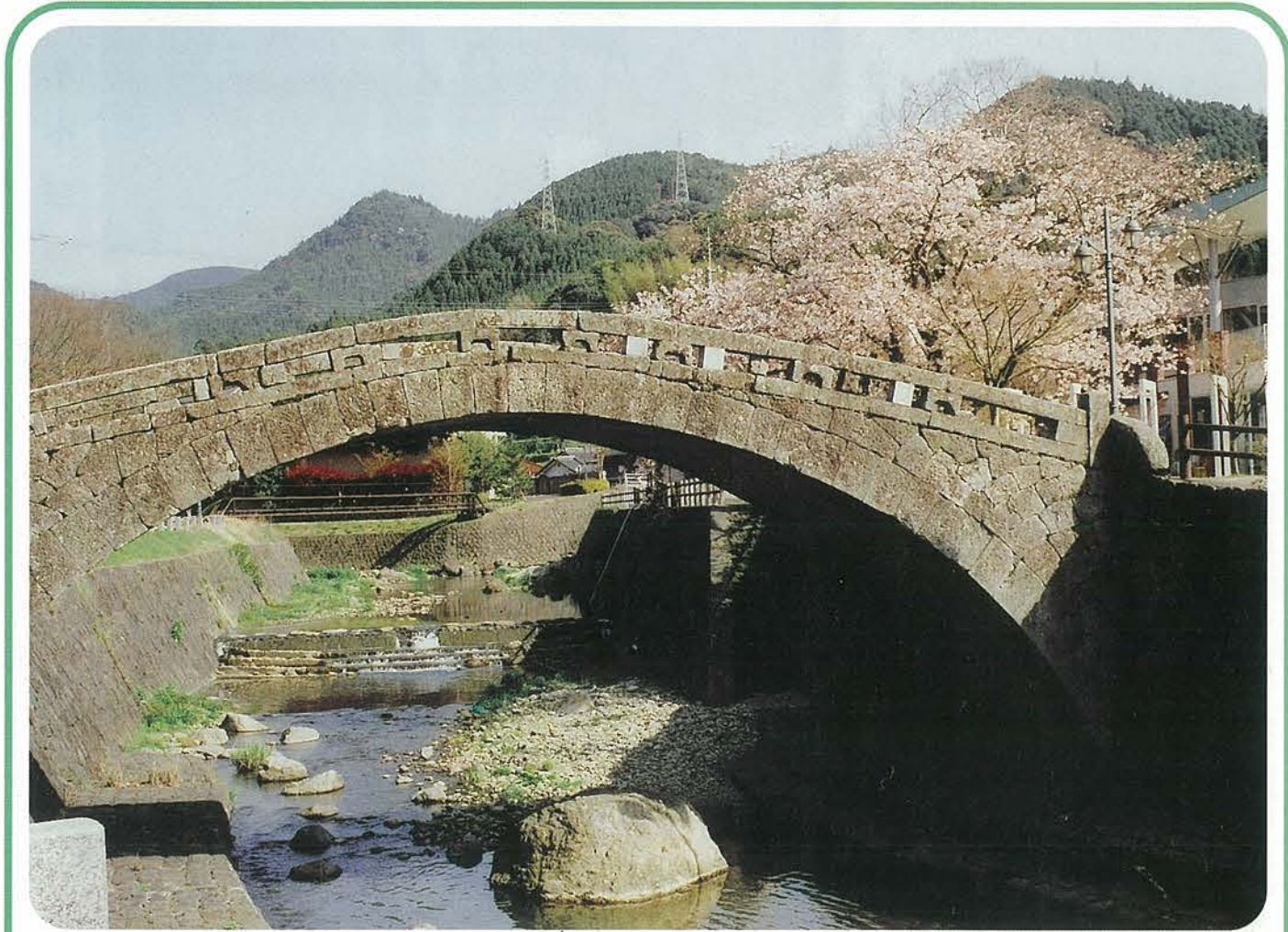




**「再発見」眼鏡
橋の多し**

重盤岩「眼鏡橋」といえば地元では知らない人はいないでしょう。サクラの満開の季節には一層眼鏡橋が引き立つようです。

町内には、九橋の眼鏡橋（県、町文化財指定）があります。九個の眼鏡橋は殆ど一八四八年から一八五四年の七年間に九橋の眼鏡橋が建造されていることは珍しいことだと思います。

津奈木手永衛藤三郎左門為経らが架橋し石工は岩永三三郎の弟三平といわれています。

その頃の津奈木は石橋建造ブームだったのだらう？

小中学生の写生大会には画題として眼鏡橋が多く登場してきます。子どもたちも関心があります。きつと成人しても「重盤岩眼鏡橋」として心に残ることでしょう。

一言

私が津奈木駐在所に赴任してから早四年の歳月が過ぎました。

当時幼稚園の年中組に入した長男は小学三年生になり、生まれて四ヶ月で首も据わっていなかった次男も今では幼稚園の年中組になりました。

それまで住んでいた熊本市内では、町内運動会等の地域行事も形骸化し、住民同士の繋がりも薄く、子ども達は家にこもりがちのためかあまり外で遊ぶ声を聞くことはありませんでした。

ここ津奈木町では、隣近所に気を配り、住民同士の絆を大切にしてもらえる方が大半で、外では多くの子供達が遊び回る姿を目にすることが出来ます。

私と子ども達の第二の故里になるであろう自然に恵まれたこの津奈木町がいつまでも人情味あふれる町であってほしいと願いつつ、この地で勤務し、子育てができる幸に感謝する反面、地域の皆様の安全と平穏な生活を守るという仕事の重要性を再認識しています。

中田 潤（津奈木駐在所）

「私の学校」
平国小6年 新立 香奈

「ジャングル」
津奈木小6年 尾上 望美

子ども美術館 (37)
(十七年度文化協会奨励賞作品)

生涯学習フェスティバル

十七年度町民講座で学んだことを発表。発表部門では、健康ダンス、韓国語、健康太極拳の三部門のほか、自主講座から、コーラス、民謡、大正琴の出演をいただき、併せて、郷土芸能も披露。展示部門では、絵画、リフォームの二講座に加えて、自主講座のちぎり絵、陶芸等の協力を得て発表。自主講座の皆さんは、町民講座で学んだことを基に、悩み、楽しみながらがんばっておられます。

町内小中学校の児童生徒による「赤崎太鼓」「わたしたちのひらけん活動」

平成18年度津奈木町民体育祭種目日程一覧表

大会名	開催期日
男子ソフトボール大会	5月14日(日)
女子ミニバレーボール大会	8月13・14日(日・月)
野球大会	8月15日(火)
競舟大会	10月8日(日)
陸上競技大会	

リフォーム教室の作品一部

「孝女千代物語」津中生徒の「独唱」など発表会に彩りを添えてくれました。特に、「孝女千代物語」には、大いに感動させられました。毎年、演劇指導いただきました。下り藤武様には感謝いたします。

赤崎太鼓の発表

お知らせコーナー

※五月からは、生涯学習関係の講座や申込み受付等がありますので気をつけてお早めにお申込み下さい。

あけぼの大学（開講式）
5月17日(水) 赤崎校区
25日(木) 津奈木校区
26日(金) 平国校区
町民体育祭（種目別）
5月14日(日) 男子ソフト
女子ミニバレー

編集後記

平成十八年度を迎え編集委員のスタッフも変わりました。澤井静代、篠原尚子、石田ミサ子の御三名は、辞任されました。御三名は永年に亘って館報編集に携わって戴き本当にご苦労様でした。この場を借りてお礼申し上げます。御三人には今後共側面からのご協力をお願いいたします。

人権ポスター
友達は大切に
津中2年 松永 まどか

赤 崎 小 学 校



前列右から
畠山 浄 一年担任
太田家 伸二 校長
仁禮 裕明 教頭
平野 洋美 二・三年担任

後列右から
園村 勝也 六年担任
坂口 さきみ 庁務員
江上 留美子 養護教諭
小松 光 四・五年担任



赤崎小校長 太田家 伸二

太田家（おたけ）と申します。前任は義務教育課です。毎日、元気な子どもたちの歓声と心地よい波音に包まれて過ごしています。海の上に立つ校舎には、狭小な土地を最大限に生かす地域の皆さんの智慧と教育への熱い期待がいっぱい詰まっています。歴史の重



赤崎小教諭 小松 光

水俣市の袋小学校から転任してきました。若北町、田浦町の学校には十四年間



赤崎小教諭 畠山 浄



平国小校長 山田 健二

「おはようございます。」着任一日目は明るく元気な子ども達の挨拶で迎えられました。桜並木や眼下に広がる青い海に感動してい

平 国 小 学 校



前列右から
橋口 万里子 一年担任
鶴山 弘子 教頭
山田 健二 校長
清水 美保子 事務職員
徳尾 恵里子 養護教諭

後列右から
坂元 伸吾 五・六年担任
福山 加奈子 庁務員
長濱 妃代 二年担任
今脇 三仁 三・四年担任



平国小事務職員 清水 美保子

出産後、初の仕事復帰で経験したことのない事務職と二重の新たなスタートをきりました。久しぶりに頭をフル回転して仕事を覚えている所です。任務期間が四ヶ月と短いのですが、子ども達や地域の皆様との交流を楽しみにしています。

勤務しましたが、津奈木町の学校は国道三号線を素通りするばかりだったので、初めてです。私が、「津奈木」で連想するのは、亀萬・矢城・千代塚・彫刻・美術館・海の上に建つ赤崎小学校です。これをご縁に津奈木にもっと詳しくなりたいと思います。どんな出会いがあるか楽しみです。よろしくお願いします。



赤崎小教諭 園村 勝也

この度、水俣第一小学校より赤崎小学校へ転任してきました園村です。よろしくお願いします。

「うわあ、すごい。」初めて赤崎小に来た時、感動の一言でした。「海の上の学校」ということを話には聞いていましたが、想像以上の絶景にワクワクした気持ちになりました。こんな素敵な環境の中で育つ

子ども達は、きっと純朴な心を持ち、荒波にも耐え得る強い心をもっているのだらうと思います。そんな子ども達と一緒に学び、成長していきたいです。よろしくお願いします。

子ども達の明るい歓声、頑張る姿を見る度に、八代市教育研究所に勤めていた頃のない喜びを感じています。今後とも地域に信頼される学校作りを推進していきたいと思っています。よろしくお願いします。

町内小・中学校新任の先生紹介



津 奈 木 小 学 校



津奈木小校長 淵上 正信

水俣市立袋中学校から転任して参りました。落ち着いた雰囲気、文化の町、津奈木小学校に赴任できて、幸せな気持ちでいっぱいですが、個人的なことではあります。津奈木の地質と魚を探索できたらいいなと思います。



津奈木小教諭 松本 信昭

湯浦小学校から転任してきました松本です。平成十一年から五年間お世話になっていましたので、子ども達や先生方、保護者の方にも知っている人がいますし、とても懐かしさを感じています。今年、教頭一年目ということで、皆様の力を借りながら、子ども達が学習しやすい環境づくり、先生方が仕事しやすい環境づくりに心がけていきたいと思っています。



津奈木小教諭 土井 右史郎

球磨川より南にあまり行つたことのない私にとつて、津奈木町はまさに、新たな世界だと言えるかも知れません。新たな町で新たな一歩を、これからどのような生活となるのか、楽しみであります。教師としてはまだまだ未熟者ですが、子ども達へ一つでも多くの事を残せればと思っております。子ども達と一緒に、多くのことを学んでいきたいと思っています。



津奈木小教諭 梅田 将人

水俣第一小学校から転任して参りました。人と自然がきらりと輝く町である津奈木へやって来ることができ、大変嬉しく思います。これから多くの人々との出逢いを楽しみにしています。子どもや地域の方々や周りの雄大な自然からたくさん学び、成長できたならば、と思います。至らない



津奈木小事務職員 松本 秀久

若北町の佐敷小学校から転任して来しました。十三年前には、津奈木中学校に六年間勤務させてもらっていましたが、縁あって、また津奈木町でお世話になる事になりました。自然豊かで、彫刻がある素晴らしい環境の中で、勤務することになり、大変喜んでいきます。一所懸命頑張りますので、よろしくお願いします。



津奈木小教諭 濱田 良彦

白木小学校から転任してきました。白木小は大野小・告小と統合し、淋しい気持ちで子どもたちと別れてきましたが、津奈木小の子どもたちが明るい笑顔で迎えてくれました。素晴らしい伝統を受けついで本校に勤務できることを誇りに



津奈木小教諭 山本 裕美

二百六十四名の素直で笑顔いっぱいのかわいい子ども達と一緒に過ごせることを幸せに思っています。前任校である大野小学校のお家の方から「津奈木町の人は人情が厚く、よかよ。」と聞き、たくさんの方と出逢えることを楽しみにしています。地域の方々から学び、感謝する心を大切にしながら、子ども達や地域の方々の為に精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



退職を間近に迎えようとしていた最近、今後の人生に夢を抱いています。趣味の庭木作り、子、孫との触れあい、家族旅行など。

振り返れば家庭の事は、妻任せで、これ迄仕事一途な人生であったと、思っています。十七年間、芦北町にて企業に勤務し、時期により百人を越す従業員を抱えた工場にて、工場長の職務を賜り、技術開発担当として、自動化推進の為、世界最先進地の西ドイツ・フランクフルトを十三日間、二年後に十日間の視察、国際見本

市の見学、先進地工場視察しその後自社にて自動機製作に成功し、実稼働出来、一台で六人分の作業が出来、コスト削減に役立て、当時業界では注目を集めました。二回の海外視察にて、私の視野が確実に変化があったのが、脳裏に焼きついてます。自動化も進み、業績も順調となった時に、心身共に無理がたたり、心臓

を悪くし五十歳にて退職し、人生谷底の時期が続きましたが、回復に向うに伴い仕事意欲につられ、M損害保険(株)の求人公募を知り、畑違いではありましたが、試験に受かり、八代支社に勤務、電車通勤の車中での資格取得の為の受験勉強、我ながら当時頑張ったな一と思ひ出します。

定年退職後、水俣市の保

険代理店に勤務し、事故処理、相談等にたずさわっています。平成十七年には、津奈木町身体障害者互助会の会長の責務を賜り、その活動の中で、障害者の方々と出会い、皆様方の明るさ、何事にも意欲を強く持ち取り組んでおられる姿に接し感銘を受け、私は何をしなければならぬか、又何が出来たらだろうか、と考え、小さな事からでも出来る事を探して行こうと思ひます。

今後人との触れあいを大切にしながら、夢の実現に向け、励みたいと思ひます。

「親子陶芸」家の楽しみ 斉藤卓也さん 由佳さん

小高い所にある自宅の庭先には、色とりどりの花がきれいに咲き乱れ、玄関には親子の陶芸の力作等が並べられ、なんとなく家族の温もりが伝わってきます。

にこやかなスマイルの斉藤さんに陶芸への想いを語って頂きました。五年前、知人から生涯学習の陶芸に誘われて、それ

以来虜となり今では二人の娘さんと月二回の講座が待ち遠しい程になってしまったとか。一番の魅力は、世界でたった一つの自分の作品が、出来上がるまでのドキドキ感、なんとも言えないそうです。泥をこねる時に、陶土の中に空気が少しでも入ると、窯の中の器がパリンと割れてしまう

そうです。自由に形を決め、成形し数日間陰で乾燥させてから、八〇〇度の窯の中で約八時間素焼きをします。その後、釉薬という赤と茶のうわぐすりを塗り、一三〇〇度の本焼きをします。高温で土との化学反応から融けて陶器に付着し、二〜三時間後にはなんとガラスに変化しているそうです。そのうわぐすりの材料は、色々の木々の木灰だそう。陶芸は身近で誰でも楽しむことが出来て奥深いと、これからの家族で続けていけるそうです。作品は、

町の文化祭やグリーンゲートで紹介されます。農協を定年退職されて、現在は、友人の農園の応援や津奈木中の体験学習の指導で汗を流している毎日ですが、雨の日は、四季彩の温泉へ行くのが楽しみだそうです。今後とも父娘で素敵な作品作りに挑戦して下さい。

つなぎ短歌会 本郷武雄選

病む我を夫は気づかい米とぎぬ
有り難きかな、ときには風邪も
西川 ムキ

なげ入れの菜の花黄の匂ひたつ
緑を添えて春うらなり
福田八重子

国中が待ちあぐねたる金メダル
胸あつくする君が代の歌
白浜美和子

霜厚く畑の冬菜も氷りたり
命あずけしもの静けさ
西 滋子

「おてもやん」嫁が歌ってわが踊る
地区親睦の宴の席に
寺本ツルヲ

花見酒 花霞む
ほろ酔う程に 花霞む
熱中して 年の違ひも きゃー忘れ 達生

花見酒 こんどは何の 花じゃろか
熱中して 三度のメシも きゃ忘れ 神無月

花見酒 赤字決算 きゃ忘れ
熱中して 時の経つのも きゃ忘れ 寅之助

花見酒 達者で飲める うちが花
熱中して 血圧あがり うっぱたけ 幸相

花見酒 不景氣忘れて 踊りだす
熱中して よかしこせ二の かかります 万葉

素枯れたる庭にも春は遠からじ
緋寒桜の雪ふくらむ
野田 浦子

川岸の枯れ葎の辺に鴨群る
春の旅立つの目ならん
加来 道子

【今回の笠】
○先が心配 ○ほくそ笑み
一笠一句を 六月七日(水)迄
津奈木町教育委員会へ

「次回」の笠
○先が心配 ○ほくそ笑み
一笠一句を 六月七日(水)迄
津奈木町教育委員会へ

前列右から 上野 順子 養護教諭
中村 公子 音楽・家庭
有田 優子 英語・二年一組
荒木 由紀子 校長
福島 英士郎 教頭
原 順一 技術・二年一組
杉村 健一 数学
古田 稔 社会・三年一組

後列右から 村山 裕美 英語・三年二組
柴田 夏子 事務職
岩本 邦子 津南
伊藤 貴美子 美術・一年二組
道上 智 理科
浪崎 智哉 国語・二年一組
宮崎 卓也 数学
古田 利也 保健・体育

水俣市立葛渡中学校から参りました原順一です。毎朝三号線を通りながら、津奈木の子とも達とも触れ合いたいと思ひていたら夢

が叶い幸せに感じています。今年教師生活六年目で、まだまだ分からない事だらけですが、子ども達のために精一杯頑張りたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

津奈木中教諭 有田 優子

公私共に縁の深い津奈木中学校に転任して参りました。自然に恵まれた素晴らしい環境の中で子どもたちと触れ合えることを嬉しく思ひます。

学級担任として、英語担当として多くの生徒たちと共に学び、共に笑い、共に成長していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

読書感想文 「ぼく にげちゃうよ」 平国小一年 村上 ひろよし

ぼくは、おかあさんうさが、こうさがを
つかまえるため
に、はしっていく
のがたいへんだと
おもいました。

ぼくはこうさが
がさかなになった
のがおもしろかつ
たです。クロッカ
スになったのがお
もしろかったです。
いわになるところ
がかっこいいとお
もいました。こうさが
とりになるところがすこ

ったです。こうさが、ヨ
ットになるのもすこ
です。こうさがはちゅ
いのに、くうちゅう
こでいたのがすこ
です。こうさが、う
はいつて、おかあ
きしめるところが、
おもしろかったです。
なんで、こうさが
にげるのをやめた
らう。

ぼくのおかあさんは、
おこるとげんこつ
し、いつまでもお
けてきます。
こうさがのおかあ
さんのように、おこ
ないときもぼくを
かけてくるかな。



平成十六年度より文部科学省委嘱「学校を中心とした食育推進事業」を受けています。また、行政からも「水俣・芦北地域子ども食育推進計画」も打ち出され、各市町で食を通じて地域作りができるような実践をしています。また、各学校では学校内だけでなく、家庭や地

域へと、学校の特色に合わせた取り組みを進めています。さて、このように食育が叫ばれるのはどうしてでしょう。かみみさんご存知のこととは思いますが、今様々な食による弊害とともに、食と子ども達の心と体のバランスの関係が具体的な数字として報告されているからです。例えば、空腹時には集中力が欠け落ち着きなくなりま

ぼくは、おかあさんうさが、こうさがを
つかまえるため
に、はしっていく
のがたいへんだと
おもいました。

ぼくはこうさが
がさかなになった
のがおもしろかつ
たです。クロッカ
スになったのがお
もしろかったです。
いわになるところ
がかっこいいとお
もいました。こうさが
とりになるところがすこ

の代わりに勉強することはできませんが、子どもの体を健康に保ち成長させることはできます。

これから毎号、食育の取り組みや情報をお伝えしていきますので、子ども達の心身の健康のために、ご家庭でもぜひ、食について一緒に考えていただければと思います。

津奈木町学校給食センター
学校栄養職員 宮崎 彩